

平成29年度 前期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 108

千葉県立安房高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

高校生活全般について積極的に取り組む意思があり，次のいずれかに該当する生徒

- ア 中学校生活全般にわたり積極的に取り組み，学習成績が特に優れていること。
- イ 学習成績が良好で，部活動において優れた資質を持ち，入学後も継続して活動する意欲があること。
- ウ 学習成績に優れ，将来，学校教育の担い手などとして，地域社会の発展に寄与する意欲があること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点の合計により評価する。
(2) 調査書	第1学年から第3学年までの評定値・出欠の記録・行動の記録・特別活動の記録・部活動の記録・特記事項について，これらを本校の定めた基準により数値化して評価する。なお，総合所見については総合的に判定する際の参考とする。
(3) 面接	個人面接。面接委員2名。一人あたりの時間8分程度。 本校の定めた各評価基準により，A～Dの4段階で評価する。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点の合計により評価する。個々の得点に0点がある場合は審議の対象とする。

(2) 調査書 イ～カについて記載事項を数値化（80点満点）して評価する。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた数値で評価する。評定1または未評価の教科がある場合は審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年間の欠席日数が3日以内の場合は評価する。3年間の欠席の合計が30日以上である場合は審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○印のついた項目が5つ以上ある場合は評価する。○印のついた項目が1つ以下である場合は審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	特別活動の記録の項目がある場合は評価する。
オ 部活動の記録	部活動の実績がある場合は評価する。
カ 特記事項	資格等の実績がある場合は評価する。
キ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は総合的に判定する際の参考とする。問題となる記載がある場合は審議の対象とする。

(3) 面接 本校の定めた各評価基準により、A～Dの4段階で評価する。評価がC、Dの場合は審議の対象とする。

評価項目	評価基準
人物，意欲 等	服装，態度，人物，志望動機，学習意欲，部活動に対する資質や意欲等について評価する。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

本校の「期待する生徒像」に基づき、「学力検査の成績」，「調査書」，「面接の評価」等を総合的に判定し，入学者の選抜を行う。

ア 「学力検査の得点」，「算式1で求めた調査書の得点」の総合計により順位をつけたときに，次の(ア)又は(イ)に示すパーセント以内にある者をA組とし，入学許可候補者として内定する。

(ア) 受検者数が予定人員以内のときは，受検者の80%

(イ) 受検者数が予定人員を超えるときは，予定人員の80%

ただし，学力検査の個々の得点，調査書の記載内容，面接の評価に特に問題となる点がない者とする。

イ A組に属さない者をB組とし，この者については，「学力検査の得点」，「算式1で求めた調査書の得点」に「調査書の記載事項の得点」を加えて総合計を算出し，面接の評価とともに総合的に判定し，選抜のための各資料の内容等に特に問題のない者から入学許可候補者として内定する。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には，選抜資料に加える。ただし，提出されたことにより，不利益な取扱いをしない。